

PIAS によるグループスーパービジョン in 広島

援助職のための実践トレーニング

2012年7月15日(日) 13:00～18:00 エソール広島 2F モネ

PIAS : Paradoxical Intervention Approach by Saito

サイトウ式逆説的アプローチ とは—

齋藤学が40年余り実践してきた精神医学臨床の中から導き出した一定の介入方法で、嗜癖者を含む家族への危機介入に劇的な効果を発揮するものです。

セミナー概要

齋藤学がアディクション臨床で駆使している技法とその理論的根拠を、現在臨床家として活躍している方や次世代の臨床家たちに紹介します。

前半は **PIAS** の概要、家族療法における言葉と関係（コミュニケーション理論の要点、関係におけるパワーゲームとしての治療、戦略的セラピーにおける戦術と戦略、家族療法と治療目標）、後半は参加者の質疑応答や実際の症例をもとにグループスーパービジョン形式で行います。

実施の詳細は裏面をご覧ください。



齋藤学 (さいとうさとる) プロフィール

1941年東京生まれ。1967年慶應義塾大学医学部卒。同大学助手、フランス政府給費留学生、国立療養所久里浜病院精神科医長、東京都精神医学総合研究所副参事研究員（社会病理研究部門主任）などを経て、1995年より家族機能研究所代表。2002年よりアライアント国際大学 CSPP 臨床心理大学院東京サテライトキャンパス名誉教授。

医療法人社団學風会さいとうクリニック理事長。医学博士。日本嗜癖行動学会理事長、同学会誌『アディクションと家族』編集主幹。日本家族と子どもセラピスト学会理事長。NPO 法人日本トラウマ・サバイバーズ・ユニオン (JUST) 理事長。日本子ども虐待防止学会名誉会員。

ひろしま家族機能相談所 <http://www.hcff.jp>

〒730-0043 広島市中区富士見町 11-6 エソール広島 803号室 TEL/FAX 082-249-4121

HCFF

講師・斎藤学よりメッセージ

「多くの臨床家によって否認されがちなところこそ、治療のコツが潜んでいます。
PIAS に関心を抱く多くの方々の聴講を歓迎いたします」

スケジュール

2012年7月15日 日曜日

13:00 ~ 13:20 受付

13:20 ~ 18:00 セミナー・グループスーパービジョン

参加費

10,000 円 ※翌日の 1day ワークにも参加される方は 5,000 円

受講定員

15 名 ※定員に達し次第締め切りとなります

受講対象

援助職の方 または 援助の勉強をしている学生の方

会場

広島市中区富士見町 11 番 6 号
エソール広島 2F モネ

申込方法

1. ひろしま家族機能相談所のサイト (<http://www.hcff.jp>) にて、申込フォームへ入力してください。
2. 下記の口座に参加費をお振込ください。入金確認をもって、お申込み完了となります。

ゆうちょ銀行 口座番号 01340-5-61555

口座名義 ひろしま家族機能相談所



ひろしま家族機能相談所 <http://www.hcff.jp>

〒730-0043 広島市中区富士見町 11-6 エソール広島 803号室 TEL/FAX 082-249-4121

HCFF